Sun-Abe

32型浴室液晶テレビ
SBT−32M1WH
SBT−32M1WH−in
取扱説明書

サンエーブ技研工業株式会社
2017年 8月 20日　第2版発行

もくじ

はじめに
安全上のご注意 …… 3

■浴室テレビ各部のなまえ …… 5

■ふだんの使い方1
（基本的な操作）…… 6
■ふだんの使い方2
（外部機器の接続について）…… 7

操作の前に

■受信できる放送について1
（地上デジタル）…… 8
■受信できる放送について2
（BS・110度CSデジタル）…… 9
■BS/110度CSデジタル有料放送を視聴
するための手続き …… 10

受信設定

■設定用リモコン …… 11
■ホームメニューについて …… 12
■ホームメニューの基本的な操作のしかた …… 13
■かんたん初期設定について1 …… 14
■かんたん初期設定について2 …… 15
■かんたん初期設定について3 …… 16
■デジタル放送の受信の設定を個別で
行うときは1 …… 17
■デジタル放送の受信の設定を個別で
行うときは2 …… 18
■デジタル放送の受信の設定を個別で
行うときは3 …… 19
■デジタル放送の受信の設定を個別で
行うときは4 …… 20
■クイック起動など …… 21

メニュー項目の一覧と使いかた

■メニュー項目１ …… 22
■メニュー項目２ …… 23
■メニュー項目３ …… 24
■メニュー項目４ …… 25
■メニュー項目５ …… 26
■メニュー項目６ …… 27
■メニュー項目７ …… 28

情報ページ

■エラーメッセージについて１ …… 29
■エラーメッセージについて２ …… 30
■アンテナ受信強度に関する
エラーメッセージ …… 31
■保証・アフターサービスについて …… 32

仕様・寸法図

■おもな仕様 …… 33
■本体外形寸法図32インチ …… 34

■改訂内容 …… 35

安全上のご注意

必ずお守り下さい

「安全上のご注意」は、ご使用前に必ず読み、正しく安全にご使用下さい。製品の安全確保のために、色々な表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。

表示	意味
警告	この表示の警告事項を無視して本製品の取扱及び施工を行うと、人命身体にかかわる死傷事故、財産に対する損害事故が生ずる可能性があります。 弊社ではこのことに起因するいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。
注意	この表示の注意事項を無視して本製品の取扱及び施工を行うと、本製品が破損又は誤動作する可能性があります。 弊社ではこのことに起因するいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

	一般的な禁止
	必ず行う
	分解禁止
	アースを接続せよ
	コンセントを抜く
	注意喚起

本体のお手入れ

- シンナー・ベンジンなどで拭いたりしますと、変質したり、変色することがありますのでご使用はおやめ下さい。
- 殺虫剤など、揮発性のものを使用しないで下さい。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないで下さい。変質したり、変色する恐れがあります。
- 汚れはやわらかい布で軽く拭取って下さい。長期にわたって放置しますと、水垢などが付着して落ちにくくなることがありますのでこまめに拭取って下さい。

取扱上でのご注意

- 前面のガラスは強化ガラスですが、強くおさえたり強い衝撃を与えないようにして下さい。特にガラスや液晶パネルが割れることがあり、危険です。

警告

	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しない 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 すぐに電源プラグを抜いて、煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼して下さい。 お客様による修理は危険ですから絶対におやめ下さい。
	電源コードを傷つけない ・付属の電源コード以外は使用しないで下さい。電源コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないで下さい。 また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないで下さい。電源コードが傷み、火災、感電の原因となります。
	電源プラグやコンセントにほこりを付着させない ・ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。 ・温度の高い部屋、結露しやすいところ、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合には、特に注意して下さい。 （定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間のほこり・よごれを取り除いてください。）
	電源コード接続時の注意 ・電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。 ・電源コードは束ねたまま使用しないで下さい。発熱などにより、火災の原因となります。
	製品を分解したり、改造しない 内部に手を触れると危険なうえ、火災・感電の原因となります。 内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。
	雷がなり出したら使用しない 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないで下さい。 感電の原因となります。
	電源電圧AC100V以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。
	使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。 (this unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

安全上のご注意

必ずお守り下さい

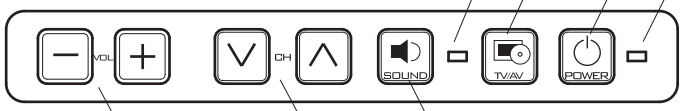
⚠注意

🚫	電源コードを抜く時は、電源コードを引っ張らない 必ず電源プラグを持って抜いて下さい。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災、感電の原因となる事があります。
🚫	濡れた手で電源プラグを触らない 感電の原因となる事があります。
🚫	上に乗らない、ガラス/液晶部分に衝撃を与えない ・倒れたり、壊れたりして、けがの原因となる事があります。 ・液晶パネルに力を加えたり、強い衝撃を与えたりすると、液晶パネルやガラスが割れて、けがの原因となる事があります。
🚫	機器の上に重いものを置かない 倒れたり、落下してけがの原因となる事があります。また、重みによって故障の原因となる事があります。

浴室テレビ各部のなまえ

■浴室液晶テレビ本体各部のなまえと機能です。

操作パネル



リモコン受光部
設定用リモコン/防水リモコンを、
ここに向けて操作します。

入力切替スイッチ
テレビの入力切替を行います。

電源入/切スイッチ
テレビの電源を入/切します。

電源モニター
テレビ電源が入っている間は青色に
点灯し、消えると消灯します。

音声切替スイッチ
2ヶ国語受信中は主/副/主副同時の
音声切替を行います。

選局順/逆スイッチ
テレビチャンネルを順/逆送りで切替ます。

音量大/小スイッチ
音量の調整を行います。

ふだんの使い方1

■ 浴室液晶テレビの基本的な操作方法です。

■ 電源の入れ方/切り方

操作パネルの POWER スイッチを押します。その後画面が表示されます。
（電源モニターが青色に点灯します。）

起動中に POWER スイッチを押すと、テレビ電源が切れます。
（電源モニターが消灯します。）

■ 入力切替

操作パネルの TV/AV スイッチを押す度に、映像モードが切り換わります。

（例、地上デジタル→BSデジタル→110度CSデジタル→入力1〔HDMI〕）

■ 音声モード切替

操作パネルの SOUND スイッチを押す度に、音声モードが切り換わります。

2ヶ国語放送受信時

主音声 → 副音声 → 主/副同時

■ チャンネルの選局

操作パネルの ∨ CH ∧ スイッチで、選局を切り換えます。

■ 音量の調整

操作パネルの − VOL ＋ スイッチで、音量を調整します。

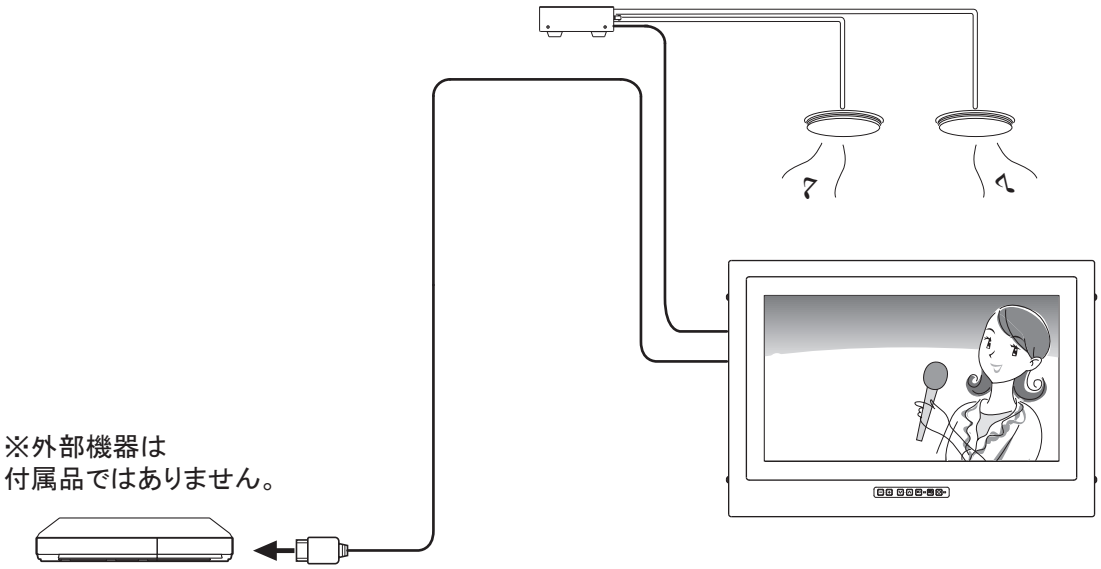
ふだんの使い方2

■本機は外部機器の入力にHDMI端子を1系統使用できます。

・ 入力切替ボタン を押して外部入力1を選択し、HDMI出力端子搭載機器に接続してお使いください。

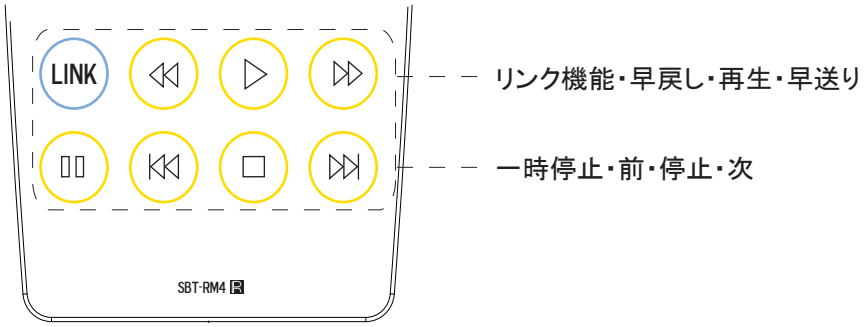
・ BD/DVDプレイヤーにディスクなどを入れて再生してください。

・ 画面に再生画面が映り、音声が浴室液晶テレビのスピーカーから鳴りますのでお好みの音量に調整してお楽しみください。



■外部機器の操作について

・ HDMIリンク機能により浴室テレビの防水リモコンでの操作が可能です。



※ 全ての外部機器の動作を保証する物ではありません。
一部のボタン操作ができない場合もあります。

受信できる放送の種類について1

◆　重　要　◆

- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送のその他の特長

臨時放送（臨時編成サービス）

- スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス

- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。

マルチビューサービス

- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大 3 つの映像が放送されるサービスです。ツールメニューを表示して、「映像切換」を選んで切り換えます。

緊急警報放送

- 地震などの際の緊急警報放送です。

ご案内チャンネルの表示

- 非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

地上デジタル放送

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 高音質と多チャンネル放送
- 天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送
- 視聴者参加型の双方向通信番組

受信に必要なアンテナ

- UHF 対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF 対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。VHF アンテナでは受信できません。

地上デジタル放送の CATV 放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

受信できる放送の種類について2

◇おしらせ◇

・ARIB 放送規格の変更により、本機のホームメニューなどの仕様が変わる場合があります。
・ARIB（Association of Radio Industries and Businesses）とは、通信・　　放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。

・BSデジタル放送
・110度CSデジタル放送

BS・110 度 CS 共用アンテナ

BS デジタル放送も 110 度 CS デジタル放送も、このアンテナで受信できます。（他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。）

BS デジタル放送

・放送衛星(Broadcasting Satellite)を使ったデジタル放送です。
・地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴される場合は、スキップ設定を「両方しない」に設定してください。

・有料放送を視聴するときは、受信契約する必要があります。

特長
・迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
・視聴者参加型の双方向通信番組
・2 種類のデータ放送（独立データ放送・番組に連動したデータ放送）

受信に必要なアンテナ
・BS・110 度 CSデジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。

110 度 CS デジタル放送

・BS デジタル放送用人工衛星と同じ東経 110 度にある通信衛星（Communication Satellite）を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！」があります。110 度 CS デジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

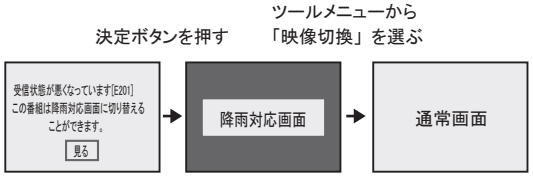
特長
・テーマ別に専門化した多数のチャンネル
・画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能
・ボード（掲示板）機能でサービス情報の案内を閲覧可能

受信に必要なアンテナ
・BS・110 度 CS デジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。
・従来の CS アンテナや BS アナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110 度 CS 帯域（2.6GHz ）まで対応したものに交換する必要があります。

BS デジタル放送のみの専用サービス

降雨対応放送
・降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。ツールメニューを表示して、「映像切換」を選ぶと元の映像に戻れます。

（画面例）



110 度 CS デジタル放送のみの専用サービス

ボード（掲示板）
・プラットフォーム（スカパー！）単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。ホームメニューからボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。

（画面例）

BS/110度CSデジタル有料放送を視聴する為の手続き

WOWOWやスカパー! などの有料放送を見るときは

・有料放送を視聴するには、スカパー！ などの各プラットホーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し郵送するか、下記にお問い合わせください。

2016 年 7 月現在

WOWOW

WOWOW カスタマーセンター

電話番号	0120-580-807
受付	9:00 ～ 20:00（年中無休）
ホームページ	http://www.wowow.co.jp/

スター・チャンネル

スター・チャンネル　カスタマーセンター

電話番号	0570-013-111　または 045-650-4724
受付	10:00 ～ 18:00（年中無休）
ホームページ	http://www.star-ch.jp/

・スター・チャンネルの加入申込みは、下記のスカパー！ カスタマー センターへお問い合わせください。

スカパー！

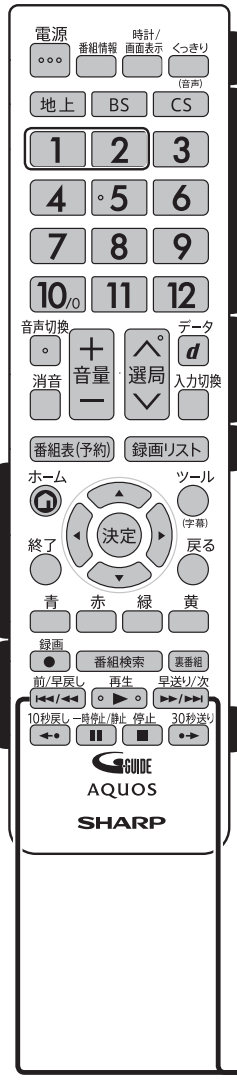
スカパー！カスタマーセンター（総合窓口）

電話番号	0570-039-888
受付	10:00 ～ 20:00（年中無休）
ホームページ	http://www.skyperfectv.co.jp/

◇ おしらせ ◇

・本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。

設定用リモコン各部のなまえ



ボタン名

- 電源
- 番組情報
- 時計／画面表示
  - ・チャンネルサインや時計を表示します。
- くっきり
  - ・人の声が聞き取りやすい音質になります。

- 放送切換（地上デジタル／BS デジタル／110 度 CS デジタル　）
- チャンネル（数字）
  - ・チャンネルの選局
  - ・文字や数字の入力、本機の設定操作にも使います。

- 音声切換
- 消音
- 音量
- 選局
- データ
- 入力切換
  - ・ゲーム機、パソコンなどの入力に切り換える操作にも使います。

- 番組表
  - ・番組表から行う操作に使います。
- 録画リスト

- 10 秒戻し・30 秒送り
  - ・録画した番組を再生しているとき、いま見ているシーンを 10 秒戻したり、30 秒送りします。
- 一時停止／静止
  - ・放送視聴中の画面を静止したり、再生を一時停止します。
- 停止
  - ・録画を停止したり、再生を停止します。

- 前／早戻し・早送り／次
  - ・次のチャプターを頭出ししたり、いま見ているチャプターの先頭に戻ります。
  - ・長押しで早送り・早戻しになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。（4 段階）
  - ・早送りしたとき、1 段階目は 1.5 倍速の早見・早聴き視聴になります。

ボタン名

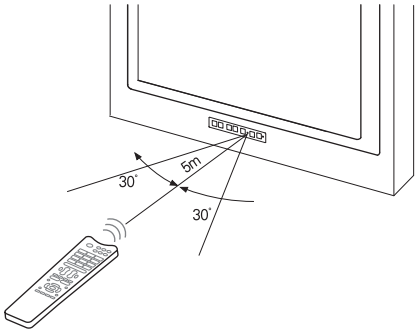
- ホーム（メニュー）
- 終了
  - ・ホームメニュー、文字入力などに使います。
- カーソル（上／下／左／右）／決定
  - ・ホームメニュー、文字入力の操作などに使います。
- ツール（字幕）
  - ・映像切換や字幕操作、2画面、タイマー機能などの操作を行います。
- 戻る
  - ・ホームメニュー、文字入力の操作などに使います。
- カラー（青／赤／緑／黄）
  - ・連動データ放送の操作
  - ・文字入力の操作

- 録画・再生操作

- 番組検索
  - ・電子番組表（G ガイド）の番組検索メニューを表示します。
- 裏番組
  - 裏番組を表示します。

リモコンで操作出来る範囲

リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作して下さい。
操作出来る範囲は受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。



リモコンで動作しにくい時

・リモコンとリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
・乾電池が消耗した場合は、操作出来る距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換して下さい。
・蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

本リモコンは、本体の初期設定に使用します。防水仕様ではありませんので、通常のご使用はお止め下さい。

・リモコン送信機には衝撃を与えないで下さい。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないで下さい。
・リモコン受光部に直射日光や強い光が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。照明の向きを変えるなどしてみて下さい。

ホームメニューについて

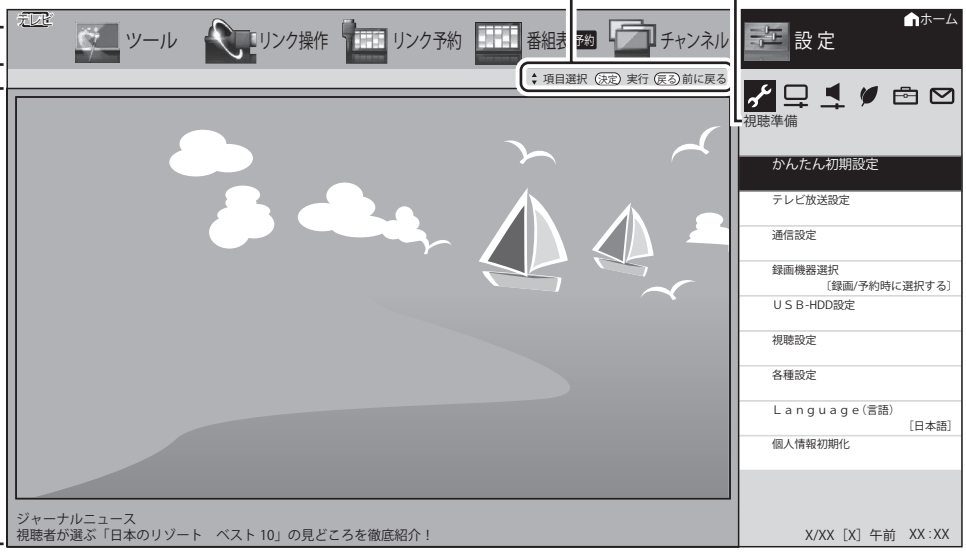
- 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。
- ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

ホームメニューの画面例

ホームメニュー項目

ガイド表示
- 選択した項目のガイダンスが表示されます。
- 選択した項目により表示内容が変わります。
- この位置、もしくは画面下に表示されます。

機能選択メニュー項目
（ホームメニュー項目により、表示されない場合もあります。）
- アイコンを選びます。
- 選んだ機能選択メニュー名が表示されます。



視聴中の画面／番組タイトル／番組情報
- 視聴中の画面が縮小表示されます。
- 視聴中の番組タイトルが表示されます。
- 視聴中の番組情報が、テロップとして流れます。

機能別選択・設定項目
- 項目によって、表示や操作のしかたは異なります。それぞれのページをご覧ください。

ホームメニューの文字の大きさを変えるには

- ホームメニューに表示される文字の大きさを変更できます。

1. ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」を選ぶ
2. 「文字サイズ」を選び、「標準」または「大きな文字」に設定する

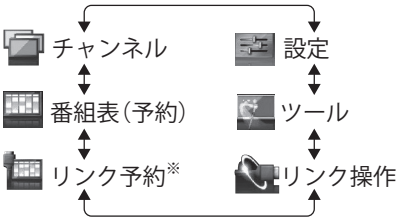
ホームメニューの基本的な操作のしかた

1 ホームメニューを表示する

ホーム を押す

2 ホームメニュー項目を選ぶ

決定 で選び 決定 を押す



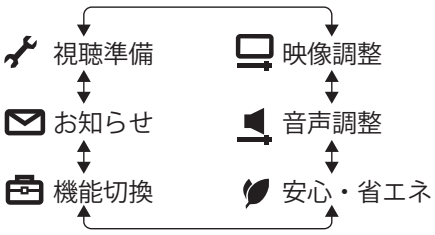
※ レコーダーがファミリンク接続されていないときは表示されません。

- ホームメニュー項目を選び直したいときは、戻るボタンを押します。
- リモコンのツールボタンを押して、直接「ツール」を表示することもできます。

3 機能選択メニューがある場合は、項目を選ぶ

決定 で選ぶ

例：「設定」の場合

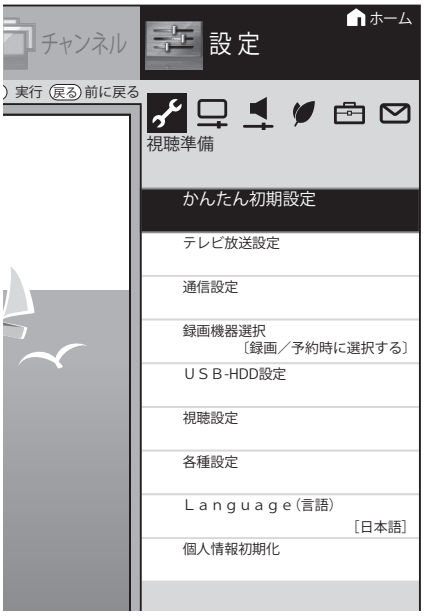


4 機能別選択・設定項目を選ぶ

決定 で選び 決定 を押す

- 項目は、状況によって異なります。

▼「視聴準備」の機能別項目例



5 ガイド表示に従って、操作を進める

決定 で選び 決定 を押す

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例

▼設定画面の例

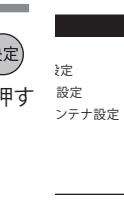
かんたん初期設定について1

■お買い上げ後、初めて電源を入れると、工場出荷時点ですでに簡単初期設定が実施されています。
（出荷時点でクイック起動設定も行っております。※クイック起動設定は常にするが、設定上必須事項です。）
簡単初期設定をやり直す場合はホームメニューからも同様の操作ができます。

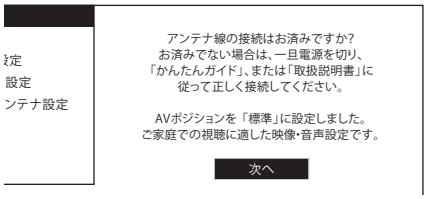
1 電源を入れる

を押す

2 メッセージを確認して決定する



を押す

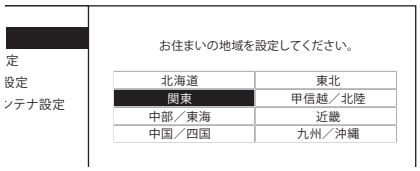


- 途中で設定を中止するときは、電源をお切りください。

3 ①お住まいの地域を選ぶ

で選び

を押す



②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

かんたん初期設定について2

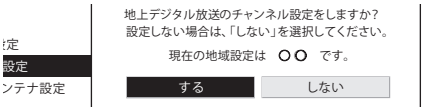
4 郵便番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

- 「0」を入力するときは 10/0 を押します。

5 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

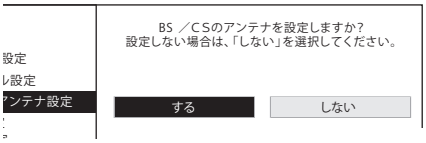


- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 手順 6 の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

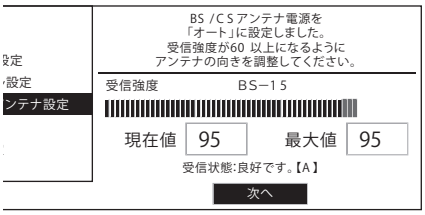
6 「する」または「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

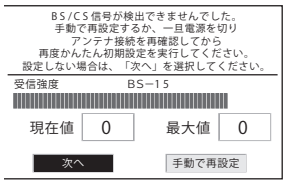
- BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、次ページの手順 8 に進みます。



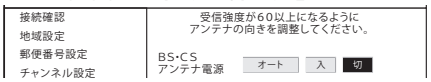
- 「する」を選んだときは、「BS/CS アンテナ電源自動設定中」の画面が表示されます。次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



手順 6 で「する」を選んだあと、次の画面が表示されたときは



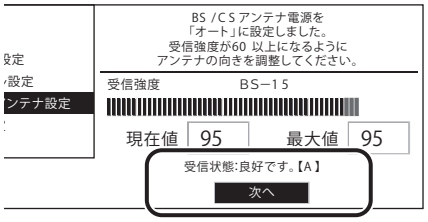
上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは



- 左右カーソルボタンで、BS・CS アンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、次ページの手順 8 の画面が表示されます。

7 受信状態を確認して決定する

決定 を押す



- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が 60 以下です。【B】	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。

かんたん初期設定について3

アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	本体の電源ボタンでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。

8

で選び

を押す

設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

9

を押す

メッセージを確認して決定する

- これで設定は完了です。
- 映りかたを確かめましょう。

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは1

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

アンテナ電源の設定

項目	内容
オート	• 個人でアンテナを設置している場合に選びます。 • 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。（リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。）
入	• 「オート」を選んで BS デジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。 • 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。
切	• 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 • アンテナ電源が常に「切」になります。

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま 1 分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

◆ 重 要 ◆

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

1 BSボタンを押し、BSデジタル放送を選ぶ
- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定できます。

2 ホームメニューから「設定」－「🔧（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

3 「アンテナ設定」を選ぶ

4 「電源・受信強度表示」を選ぶ

◆ アンテナに電源を供給するための設定

5 BS・CS アンテナ電源で、「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

◆ 受信強度の調整

6 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する
- 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。（アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

7 調整が終わったら決定ボタンを押す
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは2

デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）をするときは

- 各デジタル放送の信号テストができます。

（例） BS デジタル放送の信号テストをする

1. 前 ページの手順1 ～3 を行い、「信号テストーBS」を選び、決定する
2. カーソルボタンで確認したい項目を選び、決定する
   - 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。
   - 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージをご覧になり、適切な処置を行ってください。
3. カーソルボタンで「終了」を選び、決定する
   - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送・110 度 CS デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）について

- 手順 1 で「信号テストー地上 D」または「信号テストー CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について

- 手順 1 で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
  通常は、設定する必要はありません。
  （例：BS15 のアンテナ受信周波数 11996 を入力すると 15ch の受信強度が表示されます。）

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）

- 地上デジタル放送の地域情報（緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報）をお住まいの地域に合わせる設定です。

地域選択

1. ホームメニューから「設定」ー「（視聴準備）」ー「テレビ放送設定」を選ぶ
2. 「地域設定」を選ぶ
3. 「地域選択」を選ぶ
4. お住まいの地域を設定する

- 地域選択を変更した場合は、あとで「チャンネル設定」から「地上デジタルー自動」を行ってください。 ）

郵便番号設定

1. ホームメニューから「設定」ー「（視聴準備）」ー「テレビ放送設定」を選ぶ
2. 「地域設定」を選ぶ
3. 「郵便番号設定」を選ぶ
4. 数字ボタン（チャンネルボタン）で郵便番号を入力する

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で数字を選び直します。

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは3

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」をしてください。

1. 地上デジタル放送を選局する
2. ホームメニューから「設定」ー「🔧(視聴準備)」ー「テレビ放送設定」を選ぶ
3. 「チャンネル設定」ー「地上デジタル」を選ぶ
4. 「地上デジタルー自動」を選ぶ
5. 「する」に設定する

◆ 重 要 ◆

「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

- 「地上デジタルー自動」の代わりに「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送の CATV（ケーブルテレビ）放送対応について

- CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。
- CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

デジタル放送のチャンネルの個別設定

- 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	• リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	• 受信した放送局の 3 桁チャンネル番号が重複している場合は、4 桁め（枝番）を変更して区別できます。（地上デジタル放送のみ）
スキップ	• 選局（∧順／∨逆）ボタンで選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。 「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

1. 地上、BS、CSボタンのいずれかを押し、デジタル放送を選ぶ
2. ホームメニューから「設定」ー「🔧(視聴準備)」ー「テレビ放送設定」を選ぶ
3. 「チャンネル設定」を選ぶ
4. 「地上デジタル」「B S デジタル」「CSデジタル」のいずれかを選ぶ
   - 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んだ場合は、手順 6 に進みます。
5. 「地上デジタルー個別」を選ぶ
6. ①上下カーソルボタンで変更したいチャンネルを選び、決定する
   ②左右カーソルボタンで「数字ボタン」を選び、決定する
   - 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、1 ～ 9 を押します。
   - チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。

7 数字ボタンで入力欄に数字を入力して、決定する
- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」と表示されます。（枝番の場合は「枝番が重複しています。置き換えますか？」と表示されます。）

数字ボタンを置き換える場合
- 手順 8 に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合
- 画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

8 「確認」を選ぶ
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について
- 地上デジタル放送では、1 ～ 12 の数字ボタン（チャンネルボタン）の番号のほかに、3 桁のチャンネル番号が付けられています。1 つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3 桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は 7 地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は 3 桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3 桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう 1 桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

チャンネルスキップ設定

- 通常の選局時と番組表を使った選局時の、チャンネルのスキップ設定を次のように変更できます。

項目	内容
両方する	• 選局時と番組表のどちらもスキップします。 • この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	• 番組表のみ表示されなくなります。 • 選局時は表示されます。
選局のみ	• 選局時のみ表示されなくなります。 • 番組表には表示されます。
両方しない	• 選局時と番組表のどちらもスキップされません。 • この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。

1 「地上」「BS」「CS」ボタンのいずれかを押して、デジタル放送を選ぶ

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「🔧（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

3 上下カーソルボタンで「スキップ設定」を選び、決定する

4 上下カーソルボタンで「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」のいずれかを選び、決定する

5 手順4 で「地上デジタル」または「BSデジタル」を選んだ場合は、上下カーソルボタンで「放送事業者」を選び、決定する
- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されますので、手順 6 に進みます。

手順4 で「CSデジタル」を選んだ場合は、スキップ設定したい3桁番号の範囲を選び、決定する
- 手順 7 に進みます。

6 カーソルボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、決定する
- 「一括設定」を選んだ場合は、「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか？」と表示されますので、手順 8 に進みます。
- 「個別設定」を選んだ場合は、手順 7 に進みます。

7 上下カーソルボタンでスキップ設定したいチャンネルを選び、決定する

8 カーソルボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定する
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇
- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）は一般の方は視聴できないため、工場出荷時の設定は、「両方する」になっています。この放送を視聴する場合は、BS デジタルの「地デジ難視対策衛星放送」を「一括設定」で「両方しない」に設定してください。

クイック起動など

※本機ではお買い上げ時にクイック起動が〔する〕にされています。

電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする

クイック起動設定とは

- クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。

1 ホームメニューから「設定」ー「🔧(視聴準備)」ー「各種設定」を選ぶ

2 「クイック起動設定」を選び、設定する

項目	内容
しない	• クイック起動しません。
する（常に有効）	• 電源待機状態からの電源立ち上がりが早くなり、番組表やホームメニューを早く表示させることができます。 • 「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
する（2時間のみ有効）	• 電源切後2時間のみクイック起動を有効にします。

◆ 重 要 ◆

- クイック起動設定を「する」に設定した場合は、待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。

※本機では〔モード2〕の設定にしないでください。

ホームメニューから「設定」ー「🔧(視聴準備)」ー「各種設定」を選ぶ

「電源ボタン設定」 下記の項目がありますが本機ではモード1に設定してください。

項目	内容
モード1	• 本体の電源ボタンで電源を切っても、視聴予約やおはようタイマーは動作します。 • リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。
モード2	本機ではモード2の設定にはしないでください。

メニュー項目の一覧と使いかた1

メニュー項目名／設定					内容
設定 視聴準備 [視聴準備]	かんたん初期設定	接続確認		次へ	お買いあげ後、B-CAS　カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面を見ながら操作・設定をしてください。受信できる地上デジタル放送のチャンネルが設定されます。
		地域設定			
		郵便番号設定		次へ	
		チャンネル設定		する、しない	
		BS/CS　アンテナ設定		する、しない、次へ、手動で再設定	
		完了確認		完了、再設定	
	テレビ放送設定	チャンネル設定	地上デジタル	地上デジタルー自動	する、しない	地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。
				ー追加	する、しない	
				ー個別	各 CH の設定	
				ー選局順	モード1、モード2	
				チャンネル更新設定	自動、手動	
			BS デジタル		各 CH の設定	BS デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。
			CS デジタル		各 CH の設定	CS デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。
		スキップ設定			地上デジタル	各放送のチャンネルスキップの設定を行います。選局時と番組表、それぞれのスキップ設定ができます。
					BS デジタル	
					CS デジタル	
		アンテナ設定	電源・受信強度表示		オート、入、切、受信状態一覧へ	デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」を行ってください。
			周波数設定			
			信号テストー地上 D			
			信号テストー BS			
			信号テストー CS			
		地域設定			地域選択、郵便番号設定	地上デジタル放送の地域情報（緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報）をお住まいの地域に合わせる設定です。
	通信設定	LAN 設定	現在の設定（設定の確認）		変更する、初期化する	本機ではご利用になれません。
			IP アドレス設定		する、しない	
			DNS 設定		する、しない	
			ネットワーク設定確認		テスト実行、完了	
		ネットサービス制限設定	デジタル放送接続制限		禁止する、禁止しない	本機ではご利用になれません。
			プロキシサーバー設定		利用する、利用しない、アドレス、ポート	本機ではご利用になれません。
	録画機器選択					本機ではご利用になれません。
	USB-HDD設定	USB-HDD の選択				本機ではご利用になれません。
		機器の初期化			する、しない	本機ではご利用になれません。
		機器の登録解除				本機ではご利用になれません。
		機器の取りはずし				本機ではご利用になれません。
		長時間対応 HDD 録画モード			標準（DR）、長時間（TR）	本機ではご利用になれません。
		省エネ設定			する、しない	本機ではご利用になれません。
		オートチャプター設定			しない、10 分、15 分、30 分	本機ではご利用になれません。
		機器名の変更			する、しない	本機ではご利用になれません。

メニュー項目の一覧と使いかた2

メニュー項目名／設定					内容
[視聴準備]	各種設定	暗証番号設定		する、しない	視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。
		視聴年齢制限設定		XX 歳、無制限	年齢制限のある番組の視聴を 4 ～ 20 歳の範囲で制限します。この設定には、暗証番号設定（⇒上記）が必要です。
		ダウンロード設定		する、しない	本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法と、必要に応じ手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて自動になっています。
		電源ボタン設定			本機ではモード1の設定でお使いください。
				モード 1	本体の電源ボタンで電源を切っても、視聴予約やおはようタイマーは動作します。 リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。
				モード 2	本機ではモード2に設定しないでください。
		クイック起動設定			クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。
				しない	クイック起動しません。
				する (常に有効)	電源待機状態からの電源立ち上がりが早くなり、番組表やホームメニューを早く表示させることができます。「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
				する (2 時間のみ有効)	電源切後 2 時間のみクイック起動を有効にします。
		USB メモリー設定	USB メモリーの指定	する、しない	本機ではご利用になれません。
			指定済み USB メモリーの取り外し		本機ではご利用になれません。
		リモコン番号設定	リモコン番号 1	する、しない	本機ではデェフォルトでリモコン番号 1 に設定しています。リモコン番号 2 にはしないでください。
			リモコン番号 2	する、しない	
	Language（言語）			日本語、English	Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English. ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。
	個人情報初期化			全ての情報を消去、USB-HDD の情報を残して消去、しない	本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。 お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号など）がすべて初期化されます。
[映像調整]	AV ポジション（画質切換）			標準、映画、ゲーム、PC、AV メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック（固定）	映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。
	明るさセンサー（OPC）			切、入、入：表示あり	本機ではご利用になれません。
	明るさ			–16 ～ 0 ～ +16	画面をお好みの明るさに手動で調整します。（調整すると、上の項目の「明るさセンサー（OPC）」は「切」になります。）
	映像			0 ～ +40	映像の強弱を調整します。
	黒レベル			–30 ～ 0 ～ +30	画面を見やすい明るさに調整します。
	色の濃さ			–30 ～ 0 ～ +30	映像の色の濃さを調整します。
	色あい			–30 ～ 0 ～ +30	色を調整します。
	画質			–10 ～ 0 ～ +10	画面をお好みの画質に調整します。 AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。
	プロ設定	色温度	色温度	高、中、低	青みがかった白（色温度：高）にするか、赤みがかった白（色温度：低）にするかを調整します。
		アクティブコントラスト		する、しない	シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の 2 つの中から選べます。
		ガンマ設定		–2 ～ 0 ～ +2	映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。
		フィルムモード		する、しない	フィルム収録のＤＶＤなど、元信号が 24 コマ／秒の映像を高画質で再生するための設定です。
		デジタル NR		強、中、弱、しない	映像に乗ったノイズを減らし、すっきりさせる機能です。
		モノクロ		する、しない	白黒映像にします。
		明るさセンサー（OPC）設定	最大値設定	–16 ～ 0 ～ +16	明るさセンサー（OPC）「入」時の、動作範囲の最大値と最小値をお好みの値に設定できます。 周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが働きません。
			最小値設定	–16 ～ 0 ～ +16	
	リセット			する、しない	映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。
[音声調整]	オートボリューム				チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。 撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。
				強	音量変化を強く抑え、音量差を最も小さくします。
				中	音量変化を中くらいに抑えます。
				弱	音量変化をわずかに抑えます。
				切	この機能を無効にします。元の音の音量変化を保ちます。

メニュー項目の一覧と使いかた3

メニュー項目名／設定				内容
 [音声調整]	高音		–15 ～ 0 ～ +15	高音を調整できます。
	低音		–15 ～ 0 ～ +15	低音を調整できます。
	バランス		左 30 ～中央～右 30	左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
	サラウンド		自動、入、切	内蔵のスピーカーで臨場感あふれるサラウンド空間を擬似的に実現します。
	リセット		する、しない	上記の音声調整設定を工場出荷時の設定に戻します。
	声の聞きやすさ			ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。 リモコンの「くっきりボタン（音声）」を押すと、「くっきり」と「切」を切り換えることができます。
			標準	音の大きさをそろえた標準的な音質にします。
			マイルド	標準よりもマイルドな音質にします。 セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくします。
			くっきり	標準よりもくっきりした音質にします。 セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくします。
			切	この機能を無効にします。（工場出荷時設定）
 [安心・省エネ]	照明オフ連動	照明オフ連動	解除、設定	本機ではご利用になれません。
		電源切（待機状態）移行時間	0 分、15 分、30 分、60 分	本機ではご利用になれません。
		表示設定	アイコン＋文字、文字のみ	本機ではご利用になれません。
	セーブモード設定	セーブモード映像オフ	する、しない	セーブモードにすると映像が消えるように設定できます。（音声は消えません）
		セーブモード画質	する	画面の明るさを最小にして消費電力を抑えつつ、見やすい画質にします。
			しない	画面の明るさを控えめ（最小にはしない）にして、消費電力を抑えます。
		セーブモード無信号オフ	する	セーブモードにすると、「無信号オフ」（⇒下記）が「する」に自動で設定されます。
			しない	「無信号オフ」（⇒下記）の設定に従います。
		セーブモード無操作オフ（3 時間）	する	セーブモードにすると、「無操作オフ」（⇒下記）が「3 時間」に自動で設定されます。
			しない	「無操作オフ」（⇒下記）の設定に従います。
	映像オフ		する、しない	映像を消して音声だけを聞くことができます。
	無信号オフ		する、しない	放送終了後など、番組が映らない状態になると、約 15 分後に電源が切れるように設定できます。
	無操作オフ		しない、30 分、1 時間、2 時間、3 時間	本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。
	一日の累計視聴時間表示		する、しない	視聴中に一定の時間が経過すると画面に経過時間を表示するように設定できます。
	ゲーム時間表示設定		する、しない	ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、プレイ時間を 30 分ごとに表示する機能です。
	地デジ限定設定		有効、無効	地上デジタル放送だけを受信している場合に便利な設定です。 「地デジ限定設定」を「有効」に設定すると、誤って地上デジタル放送以外の放送に切り換えてしまうことを防ぎます。（リモコンの「BS」「CS」ボタンを押しても、放送切換ができなくなります。） 「地デジ限定設定」が「無効」になっている場合は、「BS」「CS」を誤って押すと、「地上」を押すまでは「1」～「12」のチャンネルボタンなどを押しても地上デジタル放送が見られません。
	チャイルドロック		しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック	本機ではチャイルドロックの設定は、行わないでください。
 [機能切換]	視聴操作		番組情報	デジタル放送の番組視聴中に、時計や番組情報を表示できます。
			時計 / 画面表示	視聴中のチャンネル情報や時計を表示します。
			３桁入力	3 桁のチャンネル番号を入力して選局します。
			テレビ / ラジオ / データ	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。
			データ	データ連動がある番組のとき、データ画面を表示できます。
			映像切換	複数の映像がある番組のとき、映像を切り換えられます。
			音声切換	複数の音声がある番組のとき、音声を切り換えられます。
			字幕操作	字幕の表示方式や表示言語を変更します。
			静止	画面を静止させます。
			画面サイズ	放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。
			2 画面	2 つの映像を同時に画面表示します。
			録画状態	録画場所、録画番組詳細、録画時間・カウンター、録画モード、録画可能時間などを 10 秒程度表示します。
			ファミリンク操作	ファミリンク機器の操作ができます。
			セーブモード	消費電力を抑えて視聴できます。

メニュー項目の一覧と使いかた4

メニュー項目名／設定					内容
 [機能切換]	ファミリンク設定	ファミリンク制御（連動）		する、しない	ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合、「しない」に設定します。
		連動起動設定		する、しない	ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。
		ファミリンクレコーダー選択			リモコンの録画ボタンを押したときに録画するファミリンク機器を選ぶ設定です。 ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択の上、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。
		一時停止／静止ボタン機能切換		AQUOSタイムシフト、画面静止	一時停止／静止ボタンの機能を切り換える設定です。AQUOSタイムシフトを使用する場合は、対応するファミリンクレコーダーが必要です。また、ファミリンクレコーダー側での設定が必要です。 詳しくはファミリンクレコーダーの取扱説明書ををご覧ください。
		ジャンル連動		する、しない	デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOS オーディオが適切なサウンドモードに切り換わるように設定できます。
		選局キー	入力 1	自動、する、しない	「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、AQUOS レコーダーの操作が行えます。 「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。
			入力 2	自動、する、しない	
		ARC 設定		自動、切	「ARC（オーディオリターンチャンネル）」は、テレビのチューナーの音声を HDMI ケーブルを使って AV アンプなどに伝送する機能です。「ARC 設定」を「自動」に設定すると、本機と ARC 対応の AQUOS オーディオを HDMI ケーブル一本で接続することができます。この機能は、入力 1 端子に接続したときのみ使えます。
	おはようタイマー	おはようタイマー		解除、設定	指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(本体のスピーカーから音声がでます。) 異なる設定のタイマーを 7 種類までセットできます。
		曜日		毎日、月ー土、月ー金、毎週日曜～毎週土曜、1 回だけ	
		時刻（時）		おはようタイマー時刻設定　時	
		時刻（分）		おはようタイマー時刻設定　分	
		入力		地上 D、BS、CS、入力1～入力 4、時計	
		CH			
		音量		0 ～ 100	
		アラーム音		なし、ベル、電子音、鳩時計、小鳥	
		モード		通常、スヌーズ、サンライズ、サンライズ（アイコン）	
	おやすみタイマー	おやすみタイマー		解除、設定	指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。
		時刻（時）		おやすみタイマー時刻設定　時	
		時刻（分）		おやすみタイマー時刻設定　分	
		モード		通常、サンセット	
		表示設定		アイコン＋文字、文字のみ	
	オフタイマー	変更する		切、この番組の最後まで（次の番組の最後まで）、0 時間 30 分、1 時間 00 分、1 時間 30 分、2 時間 00 分、2 時間 30 分	指定した時間後に電源を切ります。
		変更しない			
	外部端子設定	ヘッドホン			本機ではご利用になれません。
				モード 1	本機ではご利用になれません。
				モード 2	本機ではご利用になれません。
				モード 3	本機ではご利用になれません。
		デジタル音声設定		PCM	本機ではご利用になれません。
				AAC	本機ではご利用になれません。
		入力スキップ		入力 1（HDMI）	する、しない	入力切替の際に飛ばすことができます。
				入力 2（HDMI）	する、しない	本機ではご利用になれません。
				入力 4（PC）	する、しない	本機ではご利用になれません。
				地上デジタル（本体）	する、しない	入力切替の際に飛ばすことができます。
				BS デジタル（本体）	する、しない	
				CS デジタル（本体）	する、しない	
		入力選択			自動、D 端子、ビデオ映像	本機ではご利用になれません。
		入力表示			（選択入力で内容変化）ユーザー設定 : 編集	入力 1 に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。
		HDMI コンテンツタイプ連動			する、しない	HDMI ケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、受け取ったコンテンツ情報に合わせて、本機が自動的に AV ポジションを切り換えます。

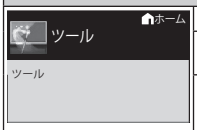
メニュー項目の一覧と使いかた5

メニュー項目名／設定					内容
 [機能切換]	画面表示設定	時計／画面表示設定		チャンネル表示	常に表示する、選局時のみ、表示しない
				番組タイトル／放送時間表示	常に表示する、選局時のみ、表示しない
				音声／映像／字幕情報表示	常に表示する、選局時のみ、表示しない
				時計表示	常に表示する、選局時のみ、表示しない
				再生状態表示	常に表示する、選局時のみ、表示しない
		時刻設定			年、月、日、時、分
		時計タイプ			デジタル、アナログ
		文字サイズ		標準、大きな文字	ホームメニューに表示される文字の大きさを変更できます。
		表示色		グレー系、ブルー系、レッド系、グリーン系	ホームメニューなどの表示色を変更できます。
		文字スーパー表示		する、しない	デジタル放送では、災害が発生すると同時に文字情報（文字スーパー）を表示する場合があります。 文字スーパーを表示させるかどうかを設定できます。
		画面位置	水平位置		画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
			垂直位置		画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
			リセット		工場出荷時の状態に戻します。
		オートワイド			オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示することができます。 デジタル放送視聴時は選択できません。
			映像判別	する、しない	入力1から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」にします。
			D 端子識別	する、しない	本機ではご利用になれません。
			HDMI 識別	する、しない	入力1から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。
		リモコン電池交換表示		する、しない	リモコンの電池交換時期が近づいてきたら、お知らせを表示します。
 [お知らせ]	サポートページのご案内				画面にサポートページ（URL）の QR コードを表示し、スマートフォンで簡単にサポートページをご覧になれます。
		ご注意			ご注意を最後までお読みいただくと、「サポートページのご案内」の機能をご利用になれます。
		液晶テレビ（AQUOS）サポートトップページ	全ての情報を見る、ピックアップ情報、製品カタログダウンロード、ソフトウェア更新情報		液晶テレビ（AQUOS）サポート・お問い合わせのトップページの QR コードを表示します。
		Q&A 情報	全ての情報を見る、Q&A 情報（機種名）		サポートページの Q&A 情報の QR コードを表示します。
		故障診断ナビ	全ての情報を見る、画面に線が入る、リモコンが操作できない／「リモコン番号が異なります」表示が出る、メッセージが出る：E201/E202/E203 表示が出る、メッセージが出る：B-CAS カード関連の表示、画面が明るすぎる／白っぽい		サポートページの故障診断ナビの QR コードを表示します。
		AQUOS 接続ナビ	全ての情報を見る、アンテナ→ BD レコーダー→ AQUOS オーディオ→液晶テレビ、外付け USB ハードディスクの接続		サポートページの AQUOS 接続ナビの QR コードを表示します。
		ビジュアルガイド（操作手順を動画や写真で案内）	全ての情報を見る、機器接続の設定、機能・画面表示の設定、リモコンの設定／使い方、お手入れについて		サポートページのビジュアルガイドの QR コードを表示します。
		取扱説明書／寸法図ダウンロード	全ての情報を見る、取扱説明書 PDF リスト（機種名）		サポートページの取扱説明書／寸法図ダウンロードの QR コードを表示します。
		オプション品検索	全ての情報を見る、リモコン（機種名）、壁掛け金具（機種名）		サポートページのオプション品検索の QR コードを表示します。
		機種別サポート情報	全ての情報を見る、機種別サポート情報（機種名）		サポートページの機種別サポート情報の QR コードを表示します。
		動作確認情報	全ての情報を見る、動作確認済み USB 外付けハードディスク（機種名）、動作確認済み USB ハブ（機種名）、動作確認済み USB メモリーカードリーダー（機種名）、動作確認済み長時間録画対応 USB 外付けハードディスク（機種名）		サポートページの動作確認情報の QR コードを表示します。
	受信機レポート				予約の失敗や変更に関するレポート（自動で電源オフになった理由など）や B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
	放送局メッセージ				受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 ダウンロード設定を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。

メニュー項目の一覧と使いかた6

メニュー項目名／設定				内容
 [お知らせ]	ボード（CS デジタル）		CS1、CS2	現在の放送で送られている、CS 各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。
	B-CAS カード		実行	受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のため B-CAS カードの番号を表示するものです。 カード識別…メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 桁の数字からなります。 カード ID……カード固有の番号です。
	システム動作テスト		テスト実行	B-CAS カードが正しく挿入できているかをテストします。
	ソフトウェアライセンス			本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示します。
	ソフトウェアの更新			デジタル放送ダウンロードによるソフトウェア更新。
 [ツール]	録画停止			本機ではご利用になれません。
	字幕操作			字幕の表示方式や表示言語を変更します。
	サポートページのご案内			画面にサポートページ（URL）の QR コードを表示し、スマートフォンで簡単にサポートページをご覧になれます。
	2 画面			2 つの異なる映像を同時に表示できます。
	操作切換			2 画面の操作画面を切り換えます。 2 画面表示中のみ表示されます。
	音声出力機器切換	AQUOS オーディオで聞く、 AQUOS で聞く		本機ではご利用になれません。
	テレビ / ラジオ / データ			本機ではご利用になれません。
	パソコン入力	入力解像度	自動、 1024 × 768、 1366 × 768	本機ではご利用になれません。
		自動同期調整	する、しない	本機ではご利用になれません。
		画面調整		本機ではご利用になれません。
			水平位置	本機ではご利用になれません。
			垂直位置	本機ではご利用になれません。
			クロック周波数	本機ではご利用になれません。
			クロック位相	本機ではご利用になれません。
			リセット	本機ではご利用になれません。
	入力音声選択			本機ではご利用になれません。
		HDMI のみ		本機ではご利用になれません。
		HDMI+ 音声入力端子		本機ではご利用になれません。
		アナログ RGB のみ		本機ではご利用になれません。
		アナログ RGB+ 音声入力端子		本機ではご利用になれません。
	お知らせ（受信機レポート）			予約の失敗や変更に関するレポート（自動で電源オフになった理由など）や B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
	お知らせ（放送局メッセージ）			受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 ダウンロード設定を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。

メニュー項目の一覧と使いかた7

メニュー項目名／設定				内容
 [ツール]	カレンダー／時計			本機ではご利用になれません。
	録画状態			本機ではご利用になれません。
	タイマー機能	お知らせタイマー	①「分」または「秒」の欄を選び、数字ボタンで時間を入力する ・「00 分 01 秒」～「99 分 59 秒」の間で設定できます。 ②「開始」を選び、決定ボタンを押す ・残り時間が「00 分 00 秒」になると電子音が 1 分間鳴り続けます。 ・カウントダウンを一時停止するには、「ツール」－「タイマー機能」－「お知らせタイマー」を選び、緑ボタンを押します。再度緑ボタンを押すと、カウントダウンが再開します。 ・カウントダウン実行中にタイマーを止めたいときは、カウントダウン中に「ツール」－「タイマー機能」－「お知らせタイマー」を選び、「解除」を選んで決定します。 おしらせ ・消音中は、残り時間が「00 分 00 秒」になっても電子音が鳴りません。 次のようなときは、電子音が止まります。 ・リモコンのボタンを押したとき ・視聴予約、録画予約が開始されたとき ・本機の電源を「切」にしたとき	
		おはようタイマー	設定した時間に電源を入れます。	
		おやすみタイマー	設定に従い自動で電源を切ります。	
		オフタイマー	指定した時間後に電源を切ります。	
	3 桁入力			3 桁のチャンネル番号を入力して選局します。
	時計表示（全画面）			時計を全画面に表示します。
	セーブモード			消費電力を抑えて視聴できます。
	画面サイズ			放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。
	USB-HDD 設定			本機ではご利用になれません。
	AV ポジション（画質切換）			映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。
	映像切換			複数の映像がある番組をご覧のとき、映像を切り換えて楽しめます。
	ファミリンク設定			詳しくはファミリンク設定をご覧ください。
 [リンク操作]				（接続されている場合のみ） →ファミリンクパネル表示
	レコーダー			
	音声出力機器切換		AQUOS オーディオで聞く、AQUOS で聞く	本機ではご利用になれません。
	操作メニュー	レコーダー電源入／切		本機とつないだ AQUOS レコーダーの電源を、本機から入／切できます。
		録画リストから再生		録画した番組の中（録画リスト）から見たい番組を選んで再生します。
		ホームメニュー表示		AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。 表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。
		機器のメディア切換		必要に応じて AQUOS レコーダー側の HDD モード／ BD モード／ DVD モードを切り換えます。
		リンク予約（録画予約）		AQUOS レコーダーの番組表を呼び出して録画予約します。
		ファミリンク設定		詳しくはファミリンク設定をご覧ください。

エラーメッセージについて1

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	
B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	＊＊＊＊	• B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入し直してください。	
このB-CASカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
このカードは使用できません。 正しいB-CASカードを装着してください。	＊＊＊＊	• 本機に付属のB-CASカードを挿入してください。	
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
このB-CASカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	• このチャンネル（番組）は視聴できません。	
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	E201	• 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。	
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	＊＊＊＊	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。	
放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E202	• アンテナ線を確認してください。 • アンテナの設定が合っているか確かめてください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E203	• 番組表などで放送時間を確かめてください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	• 番組表などでチャンネルを確かめてください。	

エラーメッセージについて2

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	
アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	＊＊＊＊	• 電源を入れ直してください。 • BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。	
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	• 選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	＊＊＊＊	• 番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。	
データが受信できません。	E400	• 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	• 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	
この受信機では、データを表示できません。	E401	• 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	
データの表示に失敗しました。	E402	• 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	

アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
受信強度が60以下です。【B】	• 受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	• ブースターの調整や取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	• 受信強度が60以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。 • アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	• アンテナが正しく設置されているか確認してください。 • アンテナ線を確認してください。 • アンテナの設定が合っているか確かめてください。

保証・アフターサービスついて

■保証書はよくお読み下さい。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、
内容を良くお読みの後、大切に保管して下さい。

■保証期間は保証書に記載されています

■修理及びアフターサービスをご依頼されるときは

まず、もう一度、説明書にしたがって正しく操作していただき、直らない時は次の処置をして下さい。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させて頂きます。
お買い上げの販売店までご連絡下さい。

●保証期間が過ぎている時は

お買い上げの販売店までご連絡下さい。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

■あらかじめご了承頂きたいこと

●修理のとき一部代替品を使わせていただくことや、修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただく事があります。

●本機の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後7年です。
性能部品とは、その製品を維持する為に不可欠な部品のことです。

■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
[技術料]は、診断、故障個所の修理および部品交換、調整、修理完了時の点検などにかかる費用です。
[部品代]は、修理に使用した部品および補助材料代です。
[出張料]は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

おもな仕様

型式		SBT-32M1WH/-in
液晶パネル	画面サイズ	32V型 (横698mm×縦392mm)アスペクト比16:9
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式
	画素数	1,366(水平)×768(垂直)画素
	使用光源	LED
アンテナ入力		地上デジタル 75Ω不平衡型、BS-IF 75Ω不平衡型
音声出力		総合10W(5W×2)
定格電圧		AC100V、DC12V/DC50V(付属ACアダプタ使用)
定格周波数		50/60Hz
消費電力		約65W
接続端子		外部1:HDMI入力
本体システムケーブル		専用ケーブル1本、アンテナ同軸ケーブル1本、HDMIケーブル1本、アースケーブル1本
受信チャンネル		地上デジタル(ワンセグを除く)011～528ch(CATVパススルー対応) BSデジタル001～999ch 110度CSデジタル000～999CH
BS/110度CS チャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK
	トランスポート	MPEG2システム
	映像	MPEG2(MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz
	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz
地上デジタル チャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)
	トランスポート	MPEG2システム
	映像	MPEG2(MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯
保護ガラス		t=4mm 強化ガラス
本体材質		t=2mm ステンレス
表面仕上	ヘアライン仕上げ	横目ヘアライン仕上
	材質	SUS304
操作パネル		防水シート/エンボス加工　POWER、TV/AV、SOUND、CH+/－、VOL＋/－、リモコン受光部、電源モニター
外形寸法(本体埋込部除く) 重量(本体/取付ステー等含む)	壁掛シリーズ SBT-32M1WH	840(W)×580(H)×92(D) 約21Kg
	埋込シリーズ SBT-32M1WH-in	840(W)×580(H)×25(D) 約26Kg
防水ランク		IP66(耐水型/防塵型)相当
使用温度範囲		＋0℃ ～ ＋50℃
使用湿度範囲		10 ～ 90%RH (ただし結露なきこと、＋40℃/90%RHを最大とする)
保存温度範囲		－10℃ ～ ＋60℃
保存湿度範囲		5 ～ 90%RH (ただし結露なきこと、＋40℃/90%RHを最大とする)
パッケージ内容		浴室液晶テレビ本体、取付ステー、本体取付ビス/ワッシャ、取付ステー固定用ビス/カールプラグ、接続端子BOX、ACアダプター 防水スピーカー2個(OE-180WRⅡ)、スピーカーケーブル2本、設定用リモコン(非防水)/電池、中継ケーブルA/B/C/D、HDMIコネクタ固定金具 同軸用接線、接線中継、パテ、エフコテープ(2号)、結束バンド、マウントベース、取扱説明書、設置・施工説明書、保証書

■32インチ用接続端子BOX/ACアダプタ[非防水]

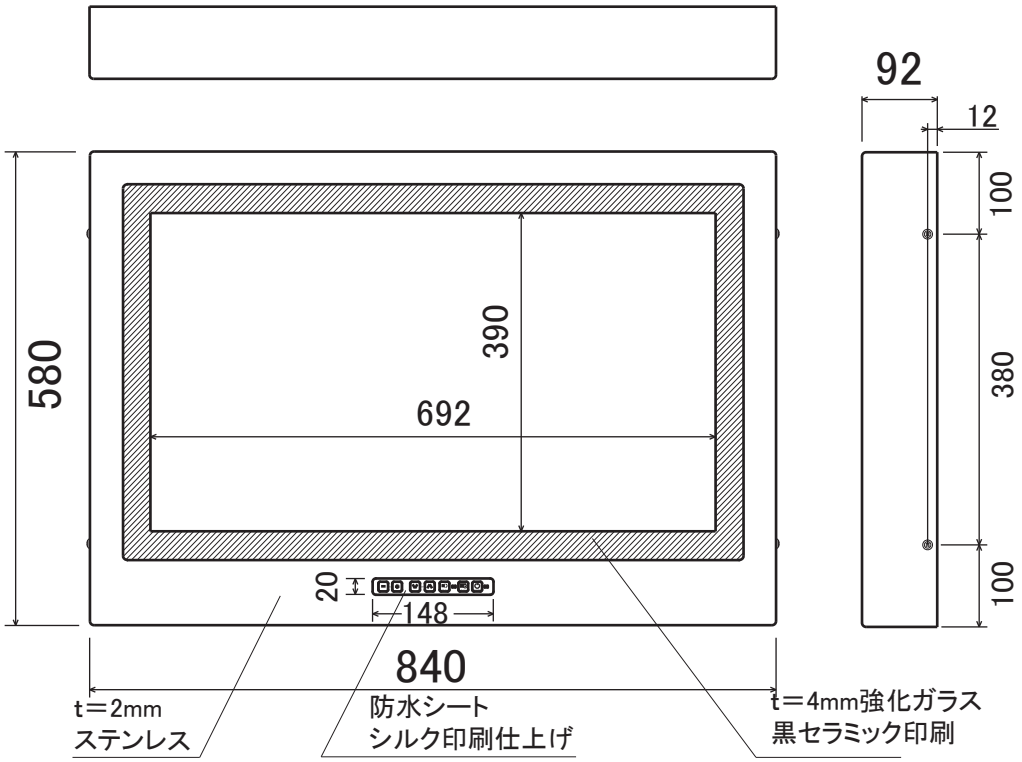
接続BOX型番	SBT-SBOX1250
接続端子BOX 外形寸法 重量	102(W)×34(H)×98(D) 約350g
接続端子	専用ケーブル、スピーカケーブル
アダプタ接続コネクタ	3P
ACアダプタ型番	SBT-AC/DC1250
ACアダプタ外形寸法 重量	192(W)×41(H)×118(D) 約1000g
電源入力	入力AC100V 50Hz/60Hz
電源出力	出力DC12V/DC50V

■防水スピーカー〔OE-180WRⅡ〕

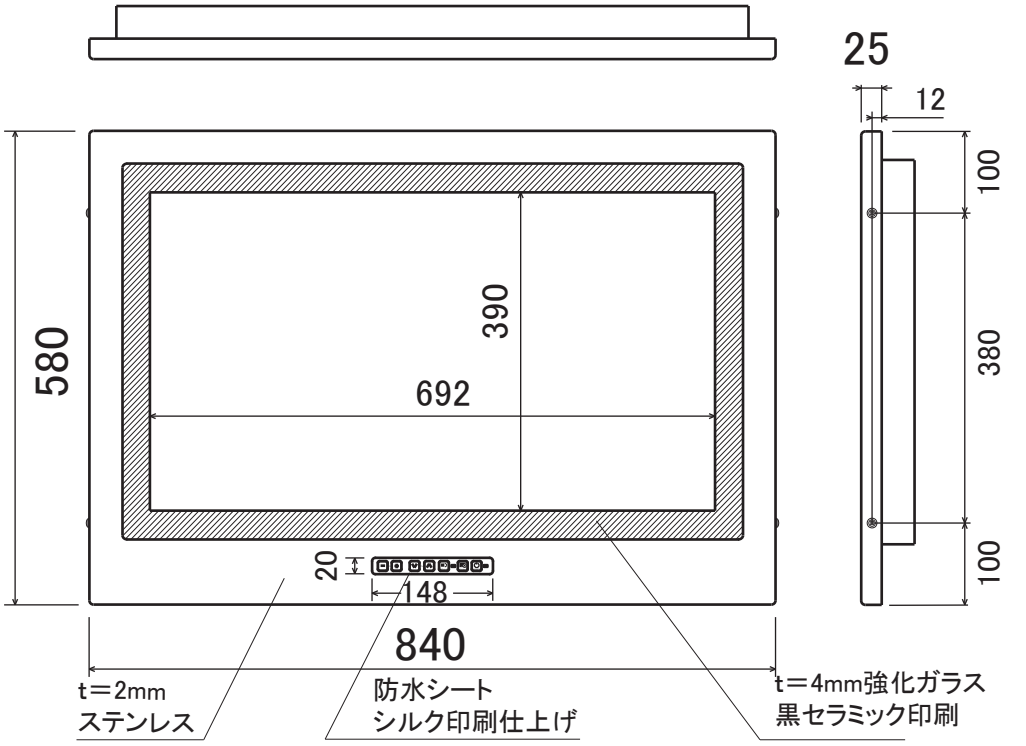
本体 寸法	Φ173×55(D)
グリル	Φ180×18(D)
重量	740g
インピーダンス	インピーダンス6Ω(10W:ローインピーダンス)

本体寸法図〔SBT-32M1WH/32M1WH-in〕

SBT-32M1WH　壁掛タイプ



SBT-32M1WH-in　埋込タイプ



改訂履歴

No	変更日付	変更内容	変更理由
初版	2017年3月20日		
第2版	2017年8月20日		

Sun-Abe

サンエーブ技研工業株式会社
〒190-0023東京都立川市柴崎町2-13-22
TEL.042-522-0310(代) FAX.042-523-0538
http://www.sun-abe.co.jp